



アドビシステムズ株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

アドビシステムズ社、 ADOBE CREATIVE SUITE 5 MASTER COLLECTION を発表

画期的なインタラクティブデザインツールと Omniture の統合により、
クリエイティブコンテンツとデジタルマーケティングキャンペーンの
効果を最大化

【2010年4月12日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：クレイグ ティーゲル、以下 アドビシステムズ）は本日、ADOBE® CREATIVE SUITE® 5 MASTER COLLECTION（Windows® 版 / Mac OS® 版）および各構成製品の提供が、2010年5月28日（金）から、アドビストアおよび全国のアドビ製品取り扱い企業を通じて開始されると発表しました。アドビストアでは本日より予約受付を開始します。また、アドビストアでは4月12日（月）～6月30日（水）まで、Creative Suite 5 各製品の発売を記念して、「アドビストア限定5大特典キャンペーン」を実施します。（<http://www.adobe.com/jp/joc/store>）

Adobe Creative Suite 5 Master Collection は、最先端のデザインならびに開発用ソフトウェアであり、多種多様なクリエイティブワークフローに対応しています。インタラクティブ機能やパフォーマンスの向上に加え、Creative Suite 5 の製品ラインアップは、昨今の多様なメディアや端末を通じたデジタルコンテンツやマーケティングキャンペーンのインパクトを最大化できます。フラッグシップのクリエイティブツールがフルバージョンアップしただけではなく、デザイナーと開発者間のワークフローが、これまで以上に強化されました。オンラインコンテンツとオンラインマーケティングの最適化機能を初めて統合し、Omniture® のサービスを別途使用すれば、Web サイトなどのソースが生成する情報をキャプチャ、保存、分析することができます。さらに、今回新しく加わったコンポーネントである ADOBE FLASH® CATALYST™により、コードを書かずにインタラクティブコンテンツの制作が可能となり、デザイナーと開発者間のコラボレーションプロセスが向上します。

さらに Adobe Creative Suite 5 Master Collection は、待望のリリースとなる FLASH PLAYER 10.1 と ADOBE AIR® 2 向けのコンテンツやアプリケーションの開発を可能にします。これらは、モバイル端末においてさらに優れたパフォーマンスを提供し、端末本体が持つ機能を使用できるようになります。これにより、さらにリッチで魅力的なユーザー体験を提供できるようになります。

Adobe Creative Suite 5 Master Collection は、アドビシステムズの Creative Suite ツールの全製品—ADOBE PHOTOSHOP® CS5 EXTENDED（別途リリース参照）、ADOBE ILLUSTRATOR® CS5（別途リリース参照）、ADOBE INDESIGN® CS5（別途リリース参照）、ADOBE FLASH CATALYST CS5（別途リリース参照）、ADOBE FLASH PROFESSIONAL CS5、ADOBE DREAMWEAVER® CS5、ADOBE FIREWORKS® CS5、ADOBE CONTRIBUTE® CS5、ADOBE PREMIERE® PRO CS5（別途リリース参照）、ADOBE AFTER EFFECTS® CS5、ADOBE SOUNDBOOTH® CS5—を1つのパッケージに収録したものです。これらのツールは、単体で購入することも、Creative Suite の5つのエディションの1つとして購入することも可能です。Adobe Creative Suite 5 のラインアップは、ADOBE CREATIVE SUITE 5 MASTER

COLLECTION、ADOBE CREATIVE SUITE 5 DESIGN PREMIUM、ADOBE CREATIVE SUITE 5 WEB PREMIUM、ADOBE CREATIVE SUITE 5 PRODUCTION PREMIUM、ADOBE CREATIVE SUITE 5 DESIGN STANDARD と、15 種類の単体製品、関連技術、最新の Adobe CS Live サービス（CS Live サービスは期間限定で無償提供）* で構成されています。

アドビ システムズ社の社長兼 CEO（最高経営責任者）であるシャントヌ ナラヤン（Shantanu Narayan）は、「Adobe Creative Suite 5 は、これまでにないクリエイティブ機能の実現というアドビ システムズの名高い歴史を踏襲しつつ、今回のリリースで、デジタルコンテンツによって収益性の高いビジネスを構築するという、世界中のコンテンツ提供会社やクリエイターの直面する課題を念頭に開発しました。コンテンツ提供会社、デザイナー、マーケターがオンラインビジネス解析と当社のクリエイティブツールを組み合わせれば、様々なメディアや端末で魅力的なデジタル体験を作成、提供、最適化できます」と述べています。

境界のないデザイン

Adobe Creative Suite 5 Master Collection には、250 以上の新機能が搭載されています。Adobe InDesign CS5 は、最新のインタラクティブドキュメントと電子リーダーデバイスのサポート強化により、デジタルパブリッシングへの移行を支援します。Adobe Photoshop CS5 には、短時間でマスクをきることができる優れたエッジ検出技術が採用され、画像の作成と編集が向上しました。さらに Adobe Photoshop CS5 には、ひとつの画像から特定の要素を取り除くと同時に、これによって失われたピクセルを即座に補完する「コンテンツに応じた修復」も含まれています。また、Adobe Illustrator CS5 ユーザーは最新のストロークオプションを使って任意のストロークを作成し、ストロークのどの時点でも幅を正確に調整できます。

より素早く、より精細に

Adobe Creative Suite 5 Master Collection は、さまざまな部分に画期的な技術を採用しており、これらの技術を連携させることでパフォーマンスを大幅に向上させます。Adobe Photoshop、Adobe Premiere Pro、After Effects が Mac OS と Windows の両方でネイティブの 64 ビットアプリケーションとなったことで、高解像度の素材を扱うプロジェクトにおける作業が劇的に高速になりました。Adobe Premiere Pro CS5 ユーザーは、NVIDIA® GPU アクセラレーション対応 Adobe Mercury Playback Engine によって速やかにプロジェクトを開き、エフェクトを多用した HD シーケンスにリアルタイムで手を加え、複雑なプロジェクトをレンダリングなしに再生できます。Adobe After Effects のロトブラシツールを使用すれば、映像内のひとつの要素を、背景から切り抜くロトスコーピングも、非常に短時間で実行できます。さらに Adobe Dreamweaver CS5 には人気のコンテンツ管理システムである Drupal、Joomla!、WordPress のサポートが追加され、デザイナーは動的な Web コンテンツを正確に把握しながら、サイト開発を行えます。

新しいオンラインサービスでワークフローを高速化

Adobe Creative Suite 5 の各製品は、新たに加わったオンラインサービス、「Adobe CS Live」と一緒にご利用いただくことで、ワークフローを高速化することができます。これによりデザイナーは、最高の作品を作り上げることに専念できます。CS Live オンラインサービスは期間限定で無償提供され、現時点では Adobe BrowserLab、Adobe CS Review、Acrobat.com、Adobe Story（英語のみで利用可能）、Omniture の SiteCatalyst® NetAverages™ が利用可能です。Adobe CS Review は、Creative Suite 5 アプリケーションから直接オンラインでデザインレビューを実行できるサービスで、Adobe BrowserLab は、様々なブラウザや

OS で Web コンテンツのテストを行うのに欠かせないサービスです。NetAverages の提供する Web の使用状況データを利用すれば、Web やモバイル向けのデザインを行う際に、クリエイティブプロセスの早い段階でターゲットとするブラウザや OS、デバイスの優先度を決められます。Adobe Story は台本作成のためのコラボレーションツールであり、Adobe Creative Suite 5 Production Premium のプロダクションおよびポストプロダクションワークフローを向上させます（こちらのサービスは英語環境でのみ利用可能です）。さらに、Web 会議機能の Adobe ConnectNow をはじめとする Acrobat.com サービスを利用すれば、世界中のスタッフや顧客とのディスカッションや情報交換をオンラインで行えます。

多様なモバイル端末向けの開発と配信

デザイナーや開発者は、Flash Professional CS5 を使用することで、スマートフォン、タブレット、ネットブック、スマートブック、家電製品など、幅広いモバイルプラットフォームおよび端末向けに、Web コンテンツの作成、テスト、配信を行うことができます。Flash Player 10.1 を使いブラウザ内のコンテンツとして実装することも、AIR 2 によってスタンドアロンアプリケーションとして実装することも可能です。さらに Flash Professional CS5 の構成製品である Packager for iPhone を使って、iPhone や iPad 上で展開できるアプリケーションを開発することができます（Apple の要件ならびに承認に影響をうける場合があります）。将来的には Android、BlackBerry、Palm webOS などのデバイスのサポートを予定しています。

製品に関する詳細な情報は以下の URL をご参照ください。

<http://www.adobe.com/jp/products/creativesuite/mastercollection/>

アドビストア提供価格（税込）

- これまでと異なり、本バージョンからは、Suite 製品のアップグレード版「C」（単体製品から Suite 製品へのアップグレードや、Suite 製品から Master Collection へのアップグレード）はアドビストアのみでの取り扱いになります。
- 本バージョンからは、すべての単体製品の特別提供版は（Photoshop Elements から Photoshop へのアップグレードなど）、アドビストアのみでの取り扱いになります。
- アドビストアでは、各製品のダウンロード版も提供しています。ダウンロード版は本体価格のみでご購入いただけます。

ADOBE CREATIVE SUITE 5 MASTER COLLECTION (Windows 版 / Mac OS 版)

■ 製品版 397,950 円 (本体価格 379,000 円)

■ アップグレード版「A」 159,600 円 (本体価格 152,000 円)

※ Adobe Creative Suite 4 Master Collection からのアップグレード

■ アップグレード版「B」 218,400 円 (本体価格 208,000 円)

※ Adobe Creative Suite 3.x Master Collection からのアップグレード

■ アップグレード版「C」 228,900 円 (本体価格 218,000 円)

※対象の Creative Suite 5、4、3.x、または 2.x、Macromedia Studio 8 などの Suite 製品からのアップグレード

詳細な対象製品は下記の通りです

ADOBE CREATIVE SUITE PRODUCTION STUDIO PREMIUM

ADOBE CREATIVE SUITE PRODUCTION STUDIO STANDARD

MACROMEDIA STUDIO 8

ADOBE DESIGN BUNDLE

ADOBE WEB BUNDLE
ADOBE VIDEO BUNDLE
ADOBE CREATIVE SUITE 2.x PREMIUM
ADOBE CREATIVE SUITE 2 STANDARD
ADOBE CREATIVE SUITE 3.x / 4 / 5 DESIGN PREMIUM
ADOBE CREATIVE SUITE 3.x / 4 / 5 DESIGN STANDARD
ADOBE CREATIVE SUITE 3.x / 4 / 5 WEB PREMIUM
ADOBE CREATIVE SUITE 3 / 4 WEB STANDARD
ADOBE CREATIVE SUITE 3 / 4 / 5 PRODUCTION PREMIUM

■ 学生・教職員個人版 125,790 円 (本体価格 119,800 円)

構成製品：Adobe Photoshop CS5 Extended 日本語版、Adobe Illustrator CS5 日本語版、Adobe InDesign CS5 日本語版、Adobe Acrobat 9 Pro 日本語版、Adobe Flash Catalyst CS5 日本語版、Adobe Flash Professional CS5 日本語版、Adobe Flash Builder 4 Standard 日本語版、Adobe Dreamweaver CS5 日本語版、Adobe Fireworks CS5 日本語版、Adobe Contribute CS5 日本語版、Adobe Premiere Pro CS5 日本語版、Adobe After Effects CS5 日本語版、Adobe Soundbooth CS5 日本語版、Adobe OnLocation CS5 日本語版、Adobe Encore CS5 日本語版

* 本製品を使用することで、高速インターネット接続を使用した場合、CS Live オンラインサービス（以下、「オンラインサービス」という）を含む、オンラインでホストされる特定の機能を利用し、機能を拡張できる可能性があります。オンラインサービス、およびこれに関する一部機能は、すべての国、言語、および/または通貨では利用できない場合があります。全部または一部が予告なしに中止される場合があります。オンラインサービスの使用は、別個の利用規約およびオンラインプライバシーポリシーによって規定され、一部サービスの利用には、ユーザー登録が必要となる場合があります。当初に無償提供されるサービスを含む一部のオンラインサービスは、追加料金が必要となる場合や、別途申し込みが必要となる場合があります。詳細ならびに適用される利用規約およびオンラインプライバシーポリシーを確認するには、www.adobe.com をご覧ください。CS Live オンラインサービスについての詳細は、www.adobe.com/go/cslive をご覧ください。

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。